

2024年5月27日
東京海上ディーアール株式会社

東京海上ディーアールによるサイバーセキュリティ人材育成 ISC2 認定資格「Certified in Cybersecurity」トレーニングの提供開始について

東京海上ディーアール株式会社（代表取締役社長：水野 一幸、以下「東京海上ディーアール」）は、サイバーセキュリティの世界最大の資格団体である ISC2¹の認定資格「CC（Certified in Cybersecurity）」を取得するための公式トレーニング「CC トレーニング」の提供を2024年5月より開始いたします。

2023年11月6日付の[プレスリリース](#)にてご案内した通り、東京海上ディーアールは2023年10月にISC2とパートナー契約を締結し、「CC トレーニング」の提供開始に向けた準備を進めてまいりました。「CC トレーニング」の提供を通じて、一人でも多くの資格者を増やすことで、サイバーセキュリティ人材の裾野を広げ、日本のサイバーセキュリティ分野の発展と、サイバーセキュリティ人材不足という社会課題解決に貢献してまいります。

1. CC トレーニングの提供内容

東京海上ディーアールが提供する CC トレーニングでは、ISC2 認定講師による最大4日間の充実した講義と質疑応答を含み、受講者の CC 資格取得をサポートいたします。さらに、オリジナルの練習問題を取り入れることで、知識のインプットに加えアウトプットの機会を提供するなど、他社には見られない独自のコンテンツを提供します。CC 資格試験への対応力を育成するだけでなく、基本的なセキュリティ概念の理解を深めるサポートを行い、試験合格後の業務への応用を視野に入れたセキュリティ基礎力の養成を目指します。

¹ 1989年に米国で設立されたNPOで、世界175カ国で約65万人の会員、準会員（アソシエイト）、Candidatesを擁する。日本での会員数は2024年5月時点で、6,500名超。サイバーセキュリティの専門家資格を認定し、生涯にわたる専門的なセキュリティ教育を提供しており、セキュリティ専門職の成長と成功をグローバルでサポートしている。

CCトレーニングのカリキュラム例

Day	Chapter	Module	学習目標	所要時間(h)
Day1	導入教育	・CC資格及び資格試験の説明 ・講座に関する説明 ・各種教材等の説明 ・学習方法の説明	・CC資格及び資格試験の概要を再度確認する ・講座や各種教材について理解する ・推奨される学習方法について理解する	1
	Chapter1 セキュリティ原則	Module5:ISC2の倫理規範 Module2:リスクマネジメントプロセス Module4:ガバナンス	・ISC2の倫理規範について理解する ・リスクマネジメントのプロセス(特定、分析、対応(受容、回避、低減、移転))を理解する ・ガバナンスにおける各文書(ポリシー、スタンダード、プロセス、レギュレーション、ガイドライン)について理解する ・代表的なセキュリティガイドラインについてその名称と概要を理解する	2.5
	Chapter1 セキュリティ原則	Module1:情報保証 Module3:セキュリティコントロール	・情報のCIAについて理解する ・認証について理解する ・セキュリティコントロール(管理、物理、技術)について理解する	2.5
Day2	Chapter2 インシデントレスポンス、事業継続、災害復旧	Module1:インシデントレスポンス Module2:事業継続 Module3:災害復旧	・インシデントレスポンスプロセス(ステップ、計画、要員)について理解する ・事業継続に必要な各文書について理解する	1
	Chapter3 アクセス制御	Module1:キーコンセプト Module2:管理的コントロール Module3:物理的コントロール	・セキュリティの各種コンセプトを理解する(職務の分離、最小権限の原則、多層防御など) ・管理的コントロールを復習する(Chapter1 Module3) ・物理的コントロールを復習する(Chapter1 Module3)	2.5
	Chapter3 アクセス制御 Chapter5 セキュリティオペレーション	Module4:技術的コントロール Module1:データセキュリティと暗号	・技術的コントロールの代表的な手法を理解する(DAC・MAC・RBAC・ABAC) ・暗号化の代表的な方式を理解する(共通鍵暗号、公開鍵暗号、デジタル署名)	2.5
Day3	Chapter4 ネットワークセキュリティ	Module1:ネットワークのコンセプトとモデル	・プロトコル、OSI参照モデルについて理解する ・n進数について理解し、相互変換が可能になる	1
	Chapter4 ネットワークセキュリティ	Module1:ネットワークのコンセプトとモデル	・ネットワークインターフェース層について理解する ・インターネット層について理解する ・トランスポート層について理解する	2.5
	Chapter4 ネットワークセキュリティ	Module1:ネットワークのコンセプトとモデル	・アプリケーション層について理解する ・代表的なプロトコルについて理解する	2.5
Day4	Chapter4 ネットワークセキュリティ	Module2:攻撃の種類	・ネットワーク層の攻撃について理解する ・アプリケーション層の攻撃について理解する ・物理デバイスに対する攻撃について理解する ・パスワードに対する攻撃について理解する ・人間に対する攻撃について理解する ・正規ツールを悪用した攻撃について理解する	2.5
	Chapter4 ネットワークセキュリティ	Module3:ネットワークセキュリティ	・技術的コントロールの各ツール/コンセプトについて理解する	1.5
	Chapter5 セキュリティオペレーション	Module2:コントロールと資産管理 Module3:ベストプラクティスポリシー Module4:セキュリティ意識向上トレーニング	・変更管理と資産管理について理解する ・個別のセキュリティポリシーについて理解する ・セキュリティトレーニングについて理解する	1
	クローニング	全体のまとめ 試験の申込等についての説明	・全体のまとめ ・試験の申込等について各種手続きを理解する	1

※トレーニングの進行状況に応じて所要時間や日程は前後する場合があります。

2. CCトレーニングの開催日程及び申込方法

CCトレーニングの開催日程は、現在7月開催回と10月開催回の募集を受け付けております。また、それ以降の予定につきましても、日程が確定し次第、順次ホームページなどを通じてお知らせしてまいります。

現在募集受け付け中のCCトレーニング

7月開催回	10月開催回
第一講：7月19日(金) 10:00-17:00	第一講：10月3日(木) 10:00-17:00
第二講：7月26日(金) 10:00-17:00	第二講：10月10日(木) 10:00-17:00
第三講：8月2日(金) 10:00-17:00	第三講：10月17日(木) 10:00-17:00
第四講：8月9日(金) 10:00-17:00	第四講：10月24日(木) 10:00-17:00

申込期限：6月19日（水） 実施方法：対面実施 実施場所：東京都内近郊	申込期限：8月23日（金） 実施方法：対面実施 実施場所：東京都内近郊
---	---

※実施場所は確定し次第、受講者の皆様へご案内いたします。

CCトレーニングのお申込みや提供価格等のお問い合わせは、以下のホームページか、
末尾記載のお問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

CC トレーニングの紹介ホームページ

<https://www.tdr-cyber.jp/cctraining/>

東京海上グループは、140年以上にわたり保険事業を中心に企業のリスクマネジメントを
ご支援してまいりました。東京海上ディーアールは、東京海上グループの一員として、サイ
バーセキュリティに関する教育事業にも注力することで、企業や社会が安心して活動でき
るセキュアなサイバー領域の構築に貢献してまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】

東京海上ディーアール株式会社（担当：三宅、中江）

TEL. 03-5288-6674

Mail. cyber-academy@tokio-dr.co.jp